

共感が生んだローカルメディアのつながり ～ 3.11 を契機とした県境を越えたネットワーク～

2016年10月29日(土)

13:15～15:45 開場12:30

会場が変更になりました
愛知大学 豊橋キャンパス
6号館611教室

参加費 無料

東日本大震災から5年以上経過しましたが、東北地域の復興は計画どおりとは言えません。

こうした中、「エフエム豊橋」は、東日本大震災を契機として、ボランティア等に参加を呼びかけ、地域企業や住民から義援金を募集した東北復興ツアー等の支援活動を展開し、現在も東北地域の臨時災害放送局や自治体、漁協、市民団体等との繋がりが続いています。

本シンポジウムでは、こうした遠く離れた県境を越えた地域との繋がりでローカルメディアが架け橋になった経緯、お互いの心の結びつきや「共感」を生んだ行動に着目し、**ローカルメディアだからできる連携、ローカルとローカルの繋がりに**ついて考えます。



旧中浜小学校跡

コーディネーター

戸田敏行 愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 愛知大学教授

パネリスト

吉田 圭 NPO 法人エフエムあおぞら 理事長(宮城県亘理町)

森 憲一 宮城県山元町 教育長(宮城県山元町)

森 包義 (株)エフエム豊橋 代表取締役社長

前川 緑 (株)エフエム豊橋 ラジオパーソナリティ

西村なぎさ (株)エフエム豊橋 ラジオパーソナリティ



臨時災害放送局

参加ご希望の方は、以下をご記入の上、FAX または E-mail にて、10月24日(月)までにお申し込み下さい。
FAX送付先 0532-47-4576 / e-mail : sen-center@ml.aichi-u.ac.jp

お名前	ご所属
ご連絡先 (TEL・FAX・e-mail いずれか)	

問い合わせ先

愛知大学 三遠南信地域連携研究センター TEL 0532-47-4157 (担当: 小川)
公益社団法人東三河地域研究センター TEL 0532-21-6647 (担当: 加藤、村田)

主催 愛知大学 三遠南信地域連携研究センター、公益社団法人東三河地域研究センター

後援 東三河広域連合、(株)エフエム豊橋、NPO法人エフエムあおぞら、豊橋ケーブルネットワーク(株)、東三河懇話会